

第 62 期（2023／令和 5 年度）事業計画案

1. 研究会、学術講演会等の開催（定款 5 条 1 号）
 - 第 60 回日本伝熱シンポジウム（福岡）の開催
 - 第 61 回日本伝熱シンポジウム（神戸）の開催準備
 - 各支部における講演会・セミナー・講習会・見学会等の開催
 - 地域国際セミナーの開催
2. 学会誌、学術図書等の刊行（定款 5 条 2 号）
 - 会誌「伝熱」の刊行
 - 論文集“Thermal Science and Engineering”の刊行
 - 第 60 回日本伝熱シンポジウム講演論文集（電子版）の刊行
 - 一般社団法人日本機械学会熱工学部門との合同編集雑誌“Journal of Thermal Science and Technology”の刊行
3. 研究及び調査の実施（定款 5 条 3 号）
 - 研究会を設置し、研究及び調査を支援する
「カーボンニュートラル技術研究会」
「研究会“熱事象の科学知・技術知”」
 - その他、必要に応じて研究会を設置し、研究及び調査を支援する
 - 特定推進研究企画委員会による研究シーズの掘り起こしとその推進
4. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款 5 条 4 号）
 - 研究に対する海外発表のための助成
 - 日本伝熱学会学会賞（学術賞、技術賞、奨励賞、貢献賞）の授賞
 - 国際賞の授賞、募集
 - 名誉会員の顕彰
 - 第 60 回日本伝熱シンポジウムにおける優秀プレゼンテーションセッションの開催
 - 日本伝熱シンポジウムにおける優秀プレゼンテーション賞の授賞
5. 関連学術団体との連絡及び協力（定款 5 条 5 号）
 - 他学協会との講演会等の共催・協賛及び情報交換活動
6. 国際的な研究協力の推進（定款 5 条 6 号）
 - International Centre for Heat and Mass Transfer (ICHMT) との研究協力の推進
 - Assembly for International Heat Transfer Conference (AIHTC) との研究協力の推進
 - Asian Union for Thermal Science and Engineering (AUTSE) の推進
7. その他目的を達成するために必要な事業（定款 5 条 7 号）
 - 研究会活動を増強し、研究分野を拡充する
 - 大学と企業間の連携を強める方策を促進する（産学連携フォーラムの企画、あるいは特定推進研究企画委員会を中心とした WS を通して企業参加を促す）
 - ホームページ等を充実させ、広報活動を積極的に展開する（学会フライヤーの更新）
 - 学会運営機構及び諸規定の整備を行い、学会運営の円滑化及び効率化を図る
 - シンポジウム登録・投稿受付システムの改修